

## 「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入や BCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

（個別項目）

- a. 企業間の連携（オープンイノベーション、M&A 等の事業承継支援 等）
- b. IT 実装支援（共通 EDI の構築、データの相互利用、IT 人材の育成支援、サイバーセキュリティ対策の助言・支援 等）
- c. 専門人材マッチング

防災に携わって 12 年、行政、企業 BCP、地域団体、学校（幼稚園～大学）までいろいろなところで防災減災について講義をしてきたが、

参加者には、行政の防災担当者も数多くいる。（直接の下請け）

地域の避難訓練でセミナーをする。避難所運営訓練の指揮をする。そのような任務のある方に今まで培ってきた防災資料を提供、一般の方々から質問が多かったことなどをランキングとしてお伝えしてしっかり防災教育ができるようにしていっている。

この方々が防災力をつけて、地域にあるマンションの管理組合や自主防災組織に的確なアドバイスができるようになると、地域全体の防災力がアップする。

マンションの管理組合、自主防災会の代表者について

こちらはより狭い範囲での集合体になる。しかし共助として隣近所が助け合うことが出来るようになると、行政は助かり、結果的に国が全体の指揮を取ることができるようになるので、そのマンションや自主防災会のある場所の災害リスクと一緒に調べ、防災のアドバイスをしている。避難所に頼らない、「在宅避難」がしっかり出来る方々を育て上げている。

- d. グリーン化の取組（脱・低炭素化技術の共同開発、省エネ診断に係る助言・支援、生産工程等の脱・低炭素化、グリーン調達 等）
- e. 健康経営に関する取組（健康経営に係るノウハウの提供、健康増進施策の共同実施 等）

### 2. 「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

#### ①価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、下請事業者から協議の申入れがあった場合には協議に応じ、労務費上昇分の影響を考慮するなど下請事業者の適正な利益を含むよう、十分に協議します。取引対価の決定を含め契約に当たっては、親事業者は契約条件の書面等による明示・交付を行います。

#### ③手形などの支払条件

下請代金は可能な限り現金で支払います。手形で支払う場合には、割引料等を下請事業者の負担とせず、また、支払サイトを60日以内とするよう努めます。

#### ④知的財産・ノウハウ

知的財産取引についてはしっかりと遵守しています。

防災についていろいろな工夫や研究した結果が素晴らしい場合、製品化できる防災用品を作っているメーカーさんをご紹介しています。

また町工場の方々の製品が良かった場合、防災分野にも出展をするようにお勧めして実現しています。

例：虫よけ衣類の会社さん インセクトシールドジャパン

<https://www.mushiyoke.com/pages/%E4%BC%9A%E7%A4%BE%E6%A6%82%E8%A6%81>

キャンプ用品、アウトドアでの販売をしていましたが、災害時に役立つということで商品を防災展などで出して売り上げを上げています。

食に関しても、保存が効く災害時にも、食べやすい食品を作っているメーカーさんにも防災食として商品を売ることもアドバイスして実現しています。

#### ⑤働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行いません。災害時等においては、下請事業者に取引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

### 3. その他（任意記載）

防災の知識、ノウハウを持っているので、企業や自治体、地域活動団体などが動きやすいようにアドバイスしていますし、企業が気が付いていないことが多い、新しい分野として防災でも収益が上がるアドバイスをしていっています。

2023年3月28日

BOUSAI LIFE MAP

企 業 名

代表・岡部 梨恵子

役職・氏名（代表権を有する者）